

白内障に関する
意識調査アンケート調査
結果

一般財団法人白内障研究所

調査概要

○調査方法

インターネットを利用したクローズド調査

○調査対象

全国在住の40～79歳男女

【内訳】

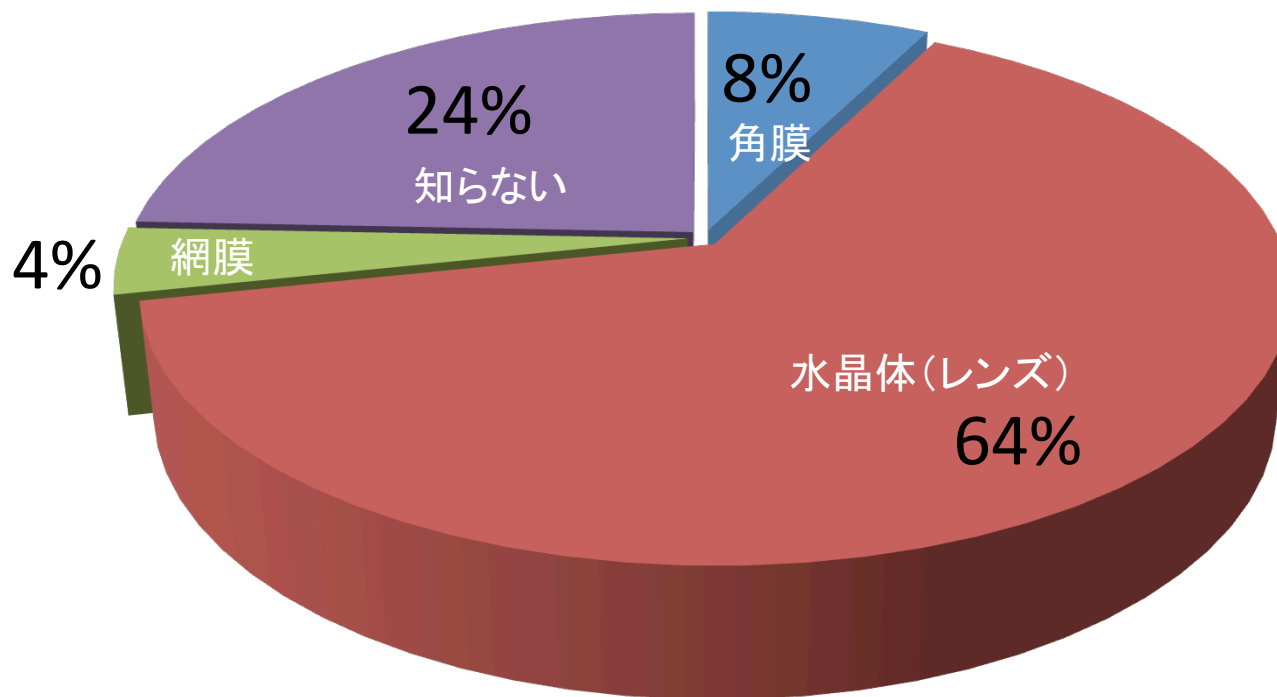
	40代	50代	60歳以上	合計
男性	256	255	256	767
女性	255	258	252	765
合計	511	513	508	1532

○調査実施日

平成26年6月20日(金)～6月23日(月)

調査結果①

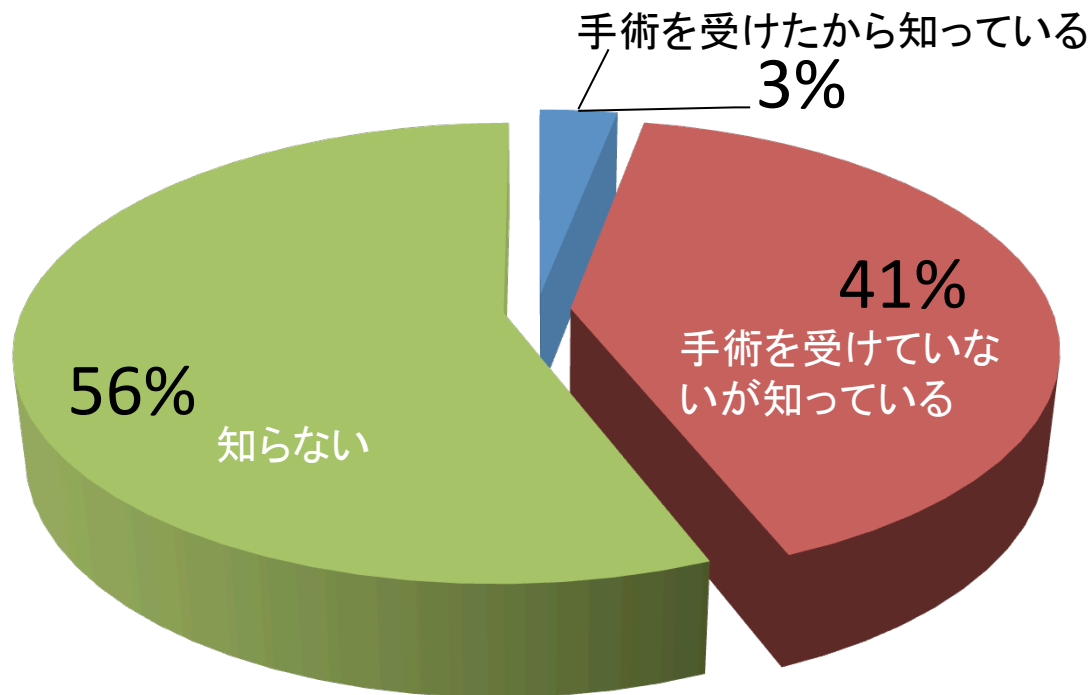
白内障では目の中のどこが濁るか、正しいのは次のどれでしょうか？



64%の方が、白内障が水晶体(レンズ)が曇るものということを認識していたものの、残りの36%の方は間違った認識、または知らず、正しい理解はまだまだ得られていない事が明らかとなった

調査結果②

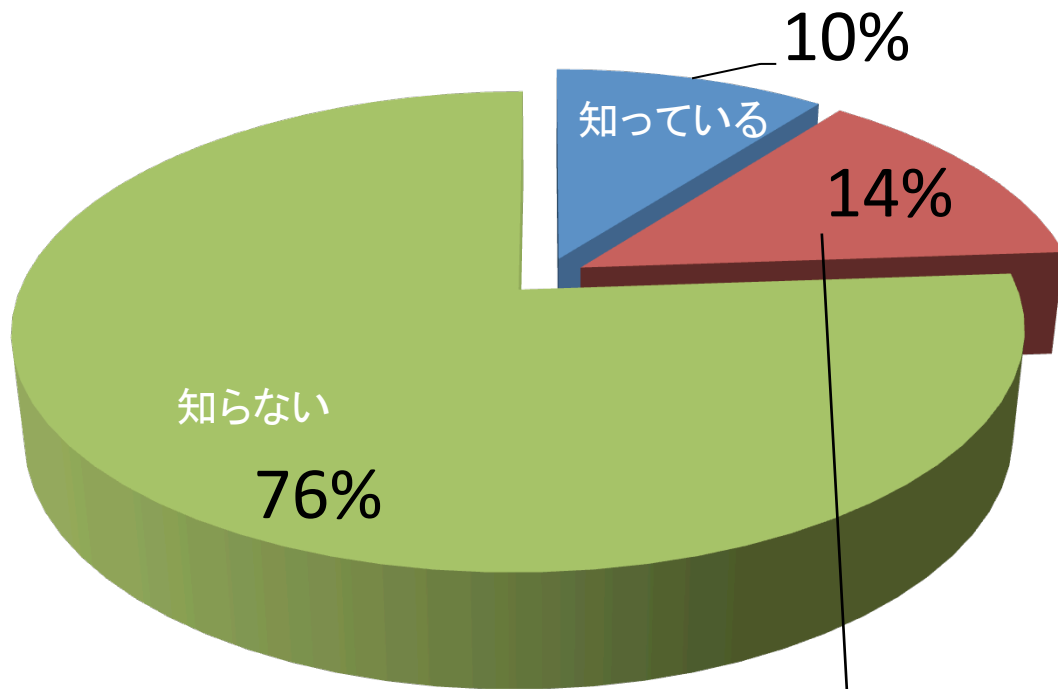
白内障の手術には眼内レンズが使われることを知っていますか？



半分以上(56%)の方が白内障の手術に眼内レンズが使われることを知らないことが明らかになりました。

調査結果③

先進医療では、白内障と老眼が同時になおせる眼内レンズがあることを知っていますか？



レンズは知っているが先進医療のことは知らない

76%もの方が白内障と老眼を同時に治療する眼内レンズの存在を知らず、先進医療であることも知っていた方はわずか10%のみで、白内障研究所としてより啓蒙活動の必要性を再確認した。